

あきる野市教育委員会第1回臨時会会議録

- | | | | |
|---|--------|-------------------|---|
| 1 | 開催日 | 令和5年2月10日(金) | |
| 2 | 開催時刻 | 午前11時30分 | |
| 3 | 終了時刻 | 午後0時08分 | |
| 4 | 場所 | あきる野市役所 5階 505会議室 | |
| 5 | 日程 | 日程第 1 議案第 1号 | あきる野市立学校の校長及び副校長の人事について |
| | | 日程第 2 議案第 2号 | 令和4年度あきる野市教育委員会所管予算(第12号補正)について |
| | | 日程第 3 報告事項(1) | (仮称)あきる野市・日の出町新学校給食センター共同整備・運営方針(実施計画)(案)について |
| 6 | 出席委員 | 教 育 長 | 丹 治 充 |
| | | 教育長職務代理者 | 田野倉 美 保 |
| | | 委 員 | 小 西 フミ子 |
| | | 委 員 | 坂 谷 充 孝 |
| | | 委 員 | 岡 部 秀 敏 |
| 7 | 欠席委員 | なし | |
| 8 | 事務局出席者 | 教 育 部 長 | 渡 邊 浩 二 |
| | | 指 導 担 当 部 長 | 草 刈 あずさ |
| | | 生涯学習担当部長 | 佐 藤 幸 広 |
| | | 教育総務課長 | 吉 岡 賢 |
| | | 学校給食センター建設準備担当課長 | 宮 田 賢 吾 |
| | | 学 校 給 食 課 長 | 森 田 速 人 |
| | | 生涯学習推進課長 | 沖 倉 英 基 |
| | | スポーツ推進課長 | 高 橋 玄 徳 |
| | | 図 書 館 長 | 細 谷 英 広 |
| 9 | 事務局欠席者 | 教育施設担当課長 | 岩 崎 徹 |
| | | 指 導 担 当 課 長 | 樺 山 雄 三 |
| | | 指 導 主 事 | 大 道 雅 士 |

指 導 主 事

山 本 光 裕

開会宣言 午前 11 時 30 分

教育長（丹治 充君）

それでは、ただいまからあきる野市教育委員会第 1 回臨時会を開催いたします。

本日は、教育委員全員が出席しており、地方教育行政の組織及び運営に関する法律 14 条の第 3 項に規定する定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

本日、事務局は関係する部課長のみの出席となります。岩崎教育施設担当課長及び樺山指導担当課長、指導主事 2 名は不在でございます。

それでは、議事日程に従って会議を進めたいと思います。

まずは、議事録署名委員については、坂谷委員と岡部委員を指名いたします。

それでは、議事に入りたいと思います。

日程第 1 議案第 1 号あきる野市立学校の校長及び副校長の人事についてを上程いたします。

本件は人事案件となりますので、あきる野市教育委員会会議規則の規定に従い、非公開で進めたいと思いますが、いかがでしょうか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

それでは、本件は非公開で進めます。

関係者以外の退席をお願いいたします。

それでは、説明を指導担当部長をお願いいたします。

= 非公開 =

教育長（丹治 充君）

質問がないようですので、質疑は終了いたします。

日程第 1 議案第 1 号あきる野市立学校の校長及び副校長の人事については、原案のとおり承認することに異議はございませんか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。

日程第 1 議案第 1 号あきる野市立学校の校長及び副校長の人事については、原案のとおり承認されました。

ここで部課長の入室を許可いたします。

それでは、続きまして日程第 2、議案第 2 号 令和 4 年度あきる野市教育委員会所管予算（第 1 2 号補正）についてを上程します。

それでは、説明を教育部長と生涯学習担当部長をお願いいたします。

渡邊部長。

教育部長（渡邊浩二君）

それでは、議案第 2 号令和 4 年度あきる野市教育委員会所管予算（第 1 2 号補正）につい

て説明させていただきます。

提案理由でございますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、令和4年度あきる野市教育委員会所管予算（第12号補正）について、教育委員会の意見を求めるものでございます。

学校教育関係につきましては、私から説明させていただきます。

それでは、歳入の表をご覧ください。第13款分担金及び負担金、01負担金、05教育費負担金786万5,000円の減額は、この後歳出で説明いたします新学校給食センター整備事業において計上しておりました基本設計委託料について、日の出町との事前協議の進捗状況を踏まえまして、実施設計業務と併せて令和5年度予算に一括計上することから、今年度計上した日の出町の負担金を減額するものでございます。

続きまして、歳出の表をご覧ください。第10款教育費、02小学校費、02教育振興費の126万5,000円の増額は、株式会社ICSから東秋留小学校を対象に教育振興のための指定寄附を受け、それを基に必要な消耗品及び備品を購入するため、9万9,000円と116万6,000円をそれぞれ計上するものでございます。

また、項03中学校費、02教育振興費の45万8,000円の増額は、令和3年度に青梅信用金庫から教育振興のために受けた指定寄附を基に、市内6中学校を対象に必要な備品を購入するための経費を計上するものでございます。

次のページをご覧ください。項06学校給食費、01給食総務費2,610万7,000円の減額は、五日市学校給食センターにおいて10月の報酬単価の改定に伴う増額をする一方、当初予定していた主任調理員としての会計年度任用職員が確保できなかったことから、関係する人件費166万6,000円を減額するとともに、歳入のほうでご説明いたしました新学校給食センター建設に係る基本設計業務について、日の出町との事前協議の進捗状況を踏まえまして、令和5年度予算に基本設計と実施設計を一括して計上することから、今年度計上いたしました基本設計委託料2,444万1,000円を減額するものでございます。

また、目02給食事業費の124万8,000円の増額は、重油単価の上昇により不足が見込まれる秋川学校給食センター及び五日市学校給食センターの燃料費93万3,000円と31万5,000円それぞれを計上するものでございます。

学校教育に関する補正予算の説明は以上でございます。

教育長（丹治 充君）

佐藤部長。

生涯学習担当部長（佐藤幸広君）

私からは、生涯学習関係の補正予算について説明をさせていただきます。

初めに、歳入予算の補正から説明をさせていただきます。歳入一覧表をご覧いただきたいと思います。16都支出金、02都補助金、07教育費都補助金、放課後子ども教室推進事業補助金93万4,000円の減額補正ですが、これは新型コロナウイルス感染防止対策によって活動日数が当初の計画より減少し、事業運営に係るコーディネーターや安全管理員などへの謝礼が減少したため、東京都からの補助金を減額するものでございます。

次に、歳出予算の補正について説明させていただきます。歳出一覧表の04社会教育費

をご覧いただきたいと思います。01 社会教育総務費の放課後子ども教室推進事業経費の講師等謝礼の140万円の減額補正ですが、ただいま歳入予算でご説明させていただきましたとおり、感染防止対策によって放課後子ども教室の活動日数が当初の計画より減少し、講師等への謝礼が減ったため、これに係る予算を減額するものでございます。

次に、05 図書館費でございます。東部図書館運営管理経費、光熱水費51万2,000円の増額補正ですが、ガス及び電気料金の価格上昇により予算に不足が見込まれることから増額補正するものでございます。

その下の五日市図書館運営管理経費、光熱水費26万5,000円の増額補正ですが、これにつきましても電気料金の価格上昇による増額補正でございます。

また、PCB廃棄物処分委託料の208万4,000円の減額補正ですが、館内照明をLED化するための改修工事により取り外したPCBを使用した蛍光灯の安定器は、現時点での処分対象部品ではなかったため処分委託料は不用になり、減額補正するものでございます。

その下の中央図書館運営管理経費の8万2,000円の増額補正は、会計年度任用職員の期末手当の支給月数の改正によるものでございます。また、中央図書館維持管理経費、光熱水費98万5,000円の増額補正ですが、これにつきましても他の図書館と同じくガス及び電気料金の価格上昇により予算に不足が見込まれることから増額補正するものでございます。

次に、05 保健体育費でございます。02 体育施設費の五日市ファインプラザ運営管理経費、指定管理委託料1,252万5,000円、その下の市民プール運営管理経費、指定管理委託料728万5,000円、さらにその下の秋川体育館・中央公民館運営管理経費、指定管理委託料88万8,000円の増額補正ですが、五日市ファインプラザにつきましては燃料費の価格上昇分、光熱水費の価格上昇分及び使用料収入の減少と、また市民プールは光熱水費の価格上昇分及び資料両収入の減少分、そして秋川体育館・中央公民館は燃料費の価格上昇分及び使用料収入の減少分について、指定管理者から指定管理料の追加の協議の申出があり、今年度の管理運営状況を精査した結果、指定管理委託料の増額補正をするものでございます。

最後に、いきいきセンター運営管理経費88万3,000円の増額補正ですが、他の施設と同じく光熱水費などの予算に不足が見込まれることから増額補正をするものでございます。

説明につきましては以上でございます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

教育長（丹治 充君）

説明が終わりました。

これから質疑に入ります。何か質問などはございますか。

小西委員。

委員（小西フミ子君）

ちょっと分からないので教えていただきたいのですが、歳出05 図書館費の中で光熱水費について、東部図書館と中央図書館はガス及び電気料金の価格高騰とありますが、五日市図書館は電気料金だけとなっています。こちらはガスは使われてないのでしょうか。そ

こだけ教えてください。

教育長（丹治 充君）

図書館長。

図書館長（細谷英広君）

お答えいたします。

東部図書館と中央図書館については、都市ガスを使っております。五日市図書館につきましては、プロパンガスを使用していますが、使用量が非常に少ないものですからガスについては補正はしないということでございます。

委員（小西フミ子君）

分かりました。ありがとうございました。

教育長（丹治 充君）

よろしいですか。

そのほかご質問等ございますでしょうか。

坂谷委員。

委員（坂谷充孝君）

説明ありがとうございます。価格高騰ということで補正がされている部分がかかなりあるかと思えます。歳出の2ページ目の最後のほう、06学校給食費の中で、秋川の学校給食事業経費に、価格高騰及び使用料増加とあります。こちらほかの項目にはない説明ですが、何か使用料が増加する理由というのがあったんでしょうか、教えてください。

教育長（丹治 充君）

森田課長。

学校給食課長（森田速人君）

この使用料につきましては、ボイラーの燃料費なんですけれど、最近気温が随分低いという中で、どうしても水温が上がらないため使用量が少し上昇しているということがございます。気温が低いため、当初予算で予定していたより、使用量が増えそうなため、令和3年度実績の使用量を基に今回補正するということとあります。五日市につきましては、さほど量が大きくないので、補正の必要はないということでございます。

以上です。

教育長（丹治 充君）

よろしいですか。

委員（坂谷充孝君）

分かりました。

教育長（丹治 充君）

そのほかご質問等ございますでしょうか。

田野倉職務代理者。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

説明ありがとうございました。ただ今説明をしていただいた中で、歳出の02小学校費、02教育振興費についてです。指定寄附の説明の中でICSというところから東秋留小へ126万5,000円の寄附とありますが、ICSという会社が東秋留地区にあるという

ことでしょうか。なぜ東秋留小に寄付なのかというところを教えてくださいたいと思います。あともう1点、放課後子ども教室は活動日数が減少したためということで減額になっていますが、活動日数がどのくらい減少してしまったのでしょうか。また、おそらくコロナ対策をして活動されていると思いますが、多くの子どもたちが参加しているイメージがあるので、どのような形で現在運営されているのかの2点お聞きしたいと思います。

教育長（丹治 充君）

それでは、教育総務課長。

教育総務課長（吉岡 賢君）

それでは、私のほうからICSについてですが、ICSにつきましては、東秋留の駅前の不動産会社になります。地域の学校に貢献をしたいということで東秋留小学校を指定されたということでございます。

以上です。

教育長職務代理人（田野倉美保君）

分かりました。ありがとうございます。

教育長（丹治 充君）

沖倉課長。

生涯学習推進課長（沖倉英基君）

お答えをいたします。

1点目は、回数の減少というところでございますが、当初4月開所予定をしていたところを5月、ゴールデンウィーク明け以降にしたというところではございます。コロナの関係もあり、実際は7校で開講をしている状況でございます。1校当たりおおむね2回開催とすると、十四、五回に相当しようかと考えております。

2点目の放課後子ども教室の運営、現在の状況ということですが、確かに人数が多くなっている状況でございます。相まってコロナの対応もしなければならない。密を避けなければならないというところで、コロナ禍になってから学年を固まりとしまして2つに分けて、お子さん個人にしてみますと隔週ごとに活動に参加できるような形を取って対応するようにしているところでございます。

以上でございます。

教育長（丹治 充君）

よろしいですか。

教育長職務代理人（田野倉美保君）

ありがとうございました。

教育長（丹治 充君）

そのほかご質問ございますでしょうか。

《なし》

教育長（丹治 充君）

それでは、質問がないようですので、質疑を終了いたします。

日程第2、議案第2号令和4年度あきる野市教育委員会所管予算（第12号補正）については、原案のとおり承認することに異議はございませんか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。

日程第2、議案第2号令和4年度あきる野市教育委員会所管予算（第12号補正）については、原案のとおり承認されました。

続きまして、日程第3、報告事項（1）（仮称）あきる野市・日の出町新学校給食センター共同整備・運営方針（実施計画）（案）について、報告者は説明をお願いいたします。

宮田課長。

学校給食センター建設準備担当課長（宮田賢吾君）

それでは、報告事項（1）（仮称）あきる野市・日の出町新学校給食センター共同整備・運営方針（実施計画）（案）についてご説明いたします。

本日改めまして配付させていただきました概要版によりまして説明をさせていただきたいと思っております。まず、1ページをご覧ください。初めに、1の共同整備・運営方針（実施計画）の目的です。新学校給食センターの共同整備に係る日の出町との協議について、検討委員会における調整が整い、本年1月23日付で実施計画案として市長に報告がなされました。この実施計画案につきましては、あきる野市と日の出町が共同整備を進めるに当たっての基本的な取組方針を示したものとなっております。今後具体的な実施内容につきましては、分野ごとの協議を引き続き進めてまいります。

次に、2の学校給食センターの現状と課題です。統合いたします4センターの状況と、それから施設、管理・運営の課題を記載しております。特にその中で課題としては、施設では、学校給食衛生管理基準等への適合、それから食物アレルギーへの対応、管理・運営では整備手法や運営方式、広域連携の手法などの課題がございます。

続いて、2ページをご覧ください。3の新学校給食センター整備における基本理念と基本方針です。記載のとおり、基本協定に基づく7つの基本理念を踏まえまして、共同整備を進める上での基本方針として掲げたものでありますので、確認をお願いしたいと思います。

それから、次に3ページ目をご覧ください。4の新学校給食センターにおける施設整備等の内容です。建設予定地の内容、それから提供可能食数、それから施設の規模の見込み、各分野の取組方針等を定めたものとなっております。

次に、5の新学校給食センターの整備手法及び運営方式です。新学校給食センターの整備手法及び運営方式については、基本的に公設公営といたしまして調理等の一部業務を一括して民間に委託することとしております。

次に、4ページをご覧ください。6の新学校給食センターの広域連携の手法です。広域連携の手法につきましては、新学校給食センター運営への移行を円滑に行うために、両市町が主体的に管理及び運営が行える協議会方式によることとしております。それから、今後のスケジュールにつきましては、令和5年度に設計業務に着手した場合、令和8年度中の供用開始が想定されるというところでございます。また、概算事業費ですが、基本設計段階で正式には積算をすることになりますけれども、現時点で設計、建設、備品など総額で46億円程度を想定しているところでございます。

次に、7の負担割合です。両市町の負担割合につきましては、大きく分けてイニシャルコ

ストとランニングコストに分けて設定をいたします。具体的には、基本設計及び運営開始時のそれぞれの学校給食の提供食数によって詳細な負担割合を定めまして、改めて協定書を取り交わすという予定になっております。

最後に、8の新学校給食センター稼働までの対応です。新学校給食センターが稼働するまでの間につきましては、既存の施設を適切に維持管理して、安全・安心な学校給食を安定的に供給できるよう努めることとしております。

以上が概要になります。最後にお願いになるんですけども、この実施計画案につきましては、あきる野市と日の出町で足並みをそろえて、現在教育委員並びに議員各位に情報のほうを提供させていただいて、説明等をさせていただいている状況になっております。それから、この内容についてなんですけれども、両市町の協議の結果ということで取りまとめをしておりますので、今後ご意見等当然あると思いますけれども、その辺のご意見につきましては、今後詳細な協議を分野ごとに進めてまいりますので、その中でご意見等についても併せて検討させていただきたいと考えておりますので、よろしくをお願いをいたします。

説明は以上でございます。

教育長（丹治 充君）

概要について説明がありました。

何かご質問等ございますか。

委員（坂谷充孝君）

1点よろしいですか。

教育長（丹治 充君）

坂谷委員。

委員（坂谷充孝君）

ありがとうございます。どういった施設になるか楽しみだなというところなんです。1つ気になったのが、今現在それぞれの給食センターで、調理員や栄養士併せて112名いるようですが、新しい学校給食センターになった場合、どのぐらいの職員数というのが必要になるとお考えなんですか、教えてください。

教育長（丹治 充君）

宮田課長。

学校給食センター建設準備担当課長（宮田賢吾君）

職員数については、先ほども申し上げましたとおり、アレルギー対応ですとか様々な新たな対応が入ってまいります。そうすると、今までよりもかなり業務量としては増えてくると予想しています。ですので、その場合にどの程度の職員数で対応するかというのは、今後の検討になります。ただ、一般的には現在勤務されている方もかなり多くいらっしゃいますので、調理の一部を委託するというときには、その辺の配慮は当然していくことになるかと思います。

以上です。

教育長（丹治 充君）

そのほかございますか。

教育長職務代理人（田野倉美保君）

よろしいですか。

教育長（丹治 充君）

田野倉職務代理。

教育長職務代理人（田野倉美保君）

1 から 7 までである基本理念のうち、5 に農福連携事業の促進とあります。農福というのはどういった意味なのでしょう。

教育長（丹治 充君）

宮田課長。

学校給食センター建設準備担当課長（宮田賢吾君）

先ほど申し上げたとおり、この基本理念と基本方針については、令和 3 年に基本協定書というのを結んでいるんですが、その中にこの項目が出ています。農福連携って、どちらかというところには 1 個そこを抜き出して書かれているんですが、私たちの認識でいくとやはり食育だとか地産地消の考え方の中で、農福連携によって生産された品物を積極的に学校給食の中でも取り入れていくというふうな考え方を示したものと認識をしております。ですので、学校給食の中で農福連携事業をやるというような感覚ではなくて、それぞれ農業政策、福祉政策があります。今いろいろ注目を浴びているのは障がい者の方に参画してもらった農業経営などが今想定されているんですけども、そういう政策を学校給食の事業でも供給してもらうことでそういう政策を支援していけないかということも掲げたものと理解をしているところです。

教育長職務代理人（田野倉美保君）

分かりました。

教育長（丹治 充君）

よろしいですか。

教育長職務代理人（田野倉美保君）

ありがとうございました。

教育長（丹治 充君）

そのほかありませんか。

岡部委員。

委員（岡部秀敏君）

ありがとうございます。私がちょっと気になるのは、地場産物の活用ということで、これはあきる野市や日の出町のいろいろな農産物を活用されていくと思います。実際に現場に立っていたときに、それが安定的に供給できればいいのですが、場合によっては突然の災害などで、物資の供給がされないというような状況も考えられると思います。そういうことについて多分これから検討されていくと思うのですが、その辺のところもぜひ緊急時の食材や他のものの仕入れ先の確保をご検討いただけたらと思います。私が以前いた学校は自校給食だったので、突然、前日に農家さんから納品できませんと言われたことが何回もあったので、その際には、どうしても他に 2 つ、3 つの経路をつくっておかないと給食が提供できないというような状況もありました。ぜひその辺のこともいろいろこれから先、検

討していただければありがたいなと思っているところです。

以上です。

教育長（丹治 充君）

要望ということでよろしいですか。

委員（岡部秀敏君）

要望です。

教育長（丹治 充君）

あるいは、今までこういった関係で同様な件というのは生じているかと思います。森田課長のほうから、お願いします。

学校給食課長（森田速人君）

現在、地産地消ということで、地元産の野菜等につきましては、J A、ファーマーズセンターを通じて納品していただいています。農協さんと何が入るのかという連携を取りながら、基本的には野菜を卸していただける業者さんの選定をした上で、これについて農協さんから入れますといったときに、逆に指定先のほうを減らしていただいて、対応しております。当然、急遽入らないというときもあるんですけど、その際には前日であれば農家さんからいただいた情報網で業者さんのほうにお願いして、何とか対応していただいているというのが現状でございます。

委員（岡部秀敏君）

今後、より広域的になるのと、量も増えるので、ぜひよろしく願いいたします。

教育長（丹治 充君）

それでは、そのほか意見ございますか、質問。よろしいでしょうか。

《なし》

教育長（丹治 充君）

では、本件は報告として賜りました。

議案については以上です。

以上をもちまして、あきる野市教育委員会第1回臨時会を終了いたします。

閉会宣言 午後0時08分